

平成26年度の事業計画書

特定非営利活動法人こえとことばとこころの部屋

第十二期事業計画書

I 事業期間

平成26年6月1日～平成27年5月31日

II 事業実施方針

2012年より取り組んでいる「釜ヶ崎芸術大学」は第2期の参加者の希望の多さやニーズの高さから、昨年度より講座数、授業数共に増やす。今期もより参加者といっしょにつくりあげていく機会や仕組みを考え取り組みたい。将来的には、マネジメントも含めて参加者が主体的に取り組むことも視野に入れていきたい。そして、国際現代美術展覧会である「ヨコハマトリエンナーレ2014」へ「釜ヶ崎芸術大学」がアーティストとして招聘されていることも、社会化のきっかけとしたい。

事業費の調達で、これまで単年度の助成金に頼ることが多かったため、運営は不安定になりがちだが、今年度の「釜ヶ崎芸術大学」開催と、「ヨコハマトリエンナーレ2014」の旅費交通費を含めさまざまな費用のために、はじめてクラウドファンディングに取り組む。一般の方々からの小額投資を募る形式であるが、新しい資金調達方法の試みにプラスして、そういった方々が、あらためてこの地域に関心をもていただく機会にもなると考えている。

また、「釜ヶ崎芸術大学」事業の最後には、「成果発表会」を行ってきたが、今年は大阪市立大学のアーツマネジメント養成講座と連携し、「釜ヶ崎オ！ペラ」というタイトルで、イギリスから「ストリートワイズオペラ」を招聘して、公演を行う。新しい試みであるが、こういった形でのアウトプットがどのように参加者の生や日常に影響があるか、みていきたい。

高齢化が進む釜ヶ崎のまちは転換期を迎えて、「西成特区構想」の提言などを受けて具体的な事業展開につながっているが、その中で、「西成区単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業」を2013年7月地域で活動する、当法人を含む5つのNPO法人連合で受託し、「ひと花プロジェクト」として発足した。当法人は主に、アートのワークショップである「表現プログラム」のコーディネートを担当している。社会的つながりを果たしうるさまざまな取組みを検証し、事業委託というかたちであることから公益性に資する事業のあり方についても考察を深めたい。また、2011年から2年間関わってきた「支援ハウス路木」の夜間休日の突発的トラブルに対応することになる。地域の状況に即して、高齢者・障がい者への取組みが大きくなってきたと感じる。全国において単身の高齢者や排除されがちな障がい者、ボーダー層がおおいまちなかで活動するため多様性をいかした先駆的モデルとなるよう、取組みを言語化したい。

発足当時から関わってきた「大阪でアーツカウンスルをつくる会」は、改称し「大阪でアーツカウンスルを考える会」となり、今年度は大阪大学CSCDなどが運営するアートエリアB1や江之子島芸術創造センターと連携して、対話の場や勉強会を開催することとなった。大阪アーツカウンスルの活動を見守りながら、大阪での文化政策について語り合える場を継続していきたい。

また、調査研究活動では、2012年から「釜ヶ崎の死の研究」に取り組んできたが、今年度は依存学推進機構からの助成を受けて研究会を行う予定である。

出版事業として延期していた「ココルーム10周年記念本」を発行する。またココルーム出版「こころのたねとして」の第3版を発行する。

台北（台湾）での展覧会「対話と再建」が、高雄（台湾）でもう一度開催される計画があり、詳細は未定だが、新しい発表の機会であり、また日本を超えて、アジアという規模で都市の問題を考える機会となる可能性がある。

組織としては、クラウドファンディングに新しく取り組んではいるが、収入の不安定さは相変わらず課題である。今期は事業規模が大きいことが予想される。ひとつひとつの仕事にしっかりと取り組むためにも、スタッフは健康に留意し、組織の風通しよく、気持ちよく働ける環境を整えていく。

Ⅲ 事業の計画

1. 特定非営利活動に係る事業

(1) 鑑賞及び発表機会提供事業

[事業名] 鑑賞及び発表機会提供事業
[内 容] 「手紙を書く会」「釜ヶ崎句会」「手芸部」「読書会」ほか
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム、カマン！メディアセンター
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 一般市民
[収 入] ￥ 0
[支 出] ￥ 10,000 (印刷費：7000円、文房具 3,000円)

(2) 交流スペース及び市民相談窓口管理事業

[事業名] 交流スペース及び市民相談窓口管理事業
[内 容] 交流スペース「インフォショップ・カフェ ココルーム」「カマン！メディアセンター」の管理運営を行い、市民に開かれた文化活動の場を提供することに務め、アートによるつながりづくりを実施する
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム、カマン！メディアセンター
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 一般市民
[収 入] ￥ 1,536,000 (内訳 売上 36,000円 寄付 1,500,000円)
[支 出] ￥ 1,988,000 (内訳 家賃888,000円、商店街費180,000円、水光熱費240,000円、通信費(電話／ネット)120,000円、人件費460,000円、消耗品・雑費100,000円)

(3) 交流スペース及び市民相談窓口管理事業

[事業名] カフェ事業
[内 容] 交流スペースにおけるつながりづくりとしてのカフェ事業
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 一般市民
[収 入] ￥ 2,500,000 (内訳 売上2,500,000円)
[支 出] ￥ 1,515,000 (内訳 材料費625,000円、人件費840,000円、消耗品・雑費50,000円)

(4) 調査・研究とその発表の為の放送・出版・ウェブ制作及び流通事業

[事業名] フリーペーパー発行及びウェブ制作事業
[内 容] フリーペーパー「ぼえ犬通信」、「カマメ通信」発行とウェブページ「web cocoroom」を制作・管理・運営することにより、当法人の事業内容の紹介と調査・研究内容の周知に務める
[実施場所] インフォショップ・カフェ ココルーム、カマン！メディアセンター
[実施日時] 「こころのたねとして」(ココルーム文庫)再版 1000部発行
「ココルーム10年本発行」「web cocoroom」随時更新
メールマガジン「ぼえ犬通信」及び「cocoroomからのお便り」は隔週発行など
[事業の対象者] 一般市民
[収 入] ￥ 80,000 (売上げ¥80,000)
[支 出] ￥ 1,000,000 (印刷費¥900,000、郵送費¥100,000)

(5) 調査・研究とその発表の為の放送・出版・ウェブ制作及び流通事業

[事業名] 「依存学」調査・研究事業
[内 容] 大阪大学コミュニケーションデザイン・センターや研究者などと協働し、「依存」について研究する
[実施場所] ニカイ！文化センター
[実施日時] 6月～3月

[事業の対象者] 一般市民
[収入] ￥ 300,000 (助成金¥300,000)
[支出] ￥ 300,000 (調査費¥70,000、人件費¥200,000、雑費¥30,000)

(6) 事業名 高齢者・障がい者のつながりづくり事業

[事業名] 「ひと花プロジェクト」事業
[内容] 西成区の単身高齢生活保護受給者のためのつながりづくり事業への参画および、表現プログラムのコーディネート、就労体験受け入れ
[実施場所] 地域
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] ひと花センター登録者及び一般市民
[収入] ￥ 1,585,000 (コーディネート費¥505,000、記録費¥560,000、就労体験¥520,000)
[支出] ￥ 1,200,000 (人件費 ¥1,200,000)

(7) 事業名 高齢者・障がい者のつながりづくり事業

[事業名] 「ライフサポート路木」事業
[内容] ライフサポート路木と連携し、高齢者・障がい者が社会とつながる機会と安心して生活できる場をつくるための生活サポートなど
[実施場所] 地域
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 支援ハウス路木住民及び一般市民
[収入] ￥ 600,000 (事業収入¥600,000)
[支出] ￥ 600,000 (人件費 ¥600,000)

(8) 高齢者・障がい者のつながりづくり事業

[事業名] 健康相談会事業
[内容] 釜ヶ崎地域の人向けに無料の健康相談会(血圧と歯科相談)を月1回継続して行う。健康の不安をきくことは日常生活の基礎部分を支えることにつながり、生活の中の悩みをきくきっかけともなる
[実施場所] カマン!メディアセンターおよび路面
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 一般市民
[収入] ￥ 190,000 (助成金¥190,000)
[支出] ￥ 180,000 (謝金¥180,000)

(9) 高齢者・障がい者のつながりづくり事業

[事業名] リラックス体操と瞑想会事業
[内容] 釜ヶ崎地域の人向けに体操と瞑想の会を月2回継続して行う。
[実施場所] 西成市民館およびカマン!メディアセンター
[実施日時] 6月～5月
[事業の対象者] 一般市民
[収入] ￥ 450,000 (助成金¥150,000、助成金申請中¥300,000)
[支出] ￥ 554,000 (講師謝金¥300,000、人件費¥240,000、会場費¥14,000)

(10) 人と街と文化に焦点をおいた地域活性化事業

[事業名] えんがわおしゃべり相談会事業

[内 容] だれかに聞いて欲しい悩み事を、専門家と一緒にみんなでおしゃべりする場をつくり、悩みや思いを言葉にして共有することで、考えるきっかけを作る

[実施場所] ニカイ！文化センター

[実施日時] 6月～5月

[事業の対象者] 一般市民

[収 入] ¥100,000 (助成金 ¥100,000)

[支 出] ¥100,000 (謝金 ¥100,000)

(11) アーツマネジメント普及のためのコンサルティング事業

[事業名] 「孤独のアートマネジメント」トーク事業

[内 容] 継続できるアーツマネジメントの環境整備のために現場で考えられることを語り合う。

[実施場所] ニカイ！文化センター

[実施日時] 6月～5月

[事業の対象者] アートマネジメントに携わる人、一般市民

[収 入] ¥240,000 (助成金¥240,000)

[支 出] ¥240,000 (謝金¥45,000、交通費¥125,000、人件費¥70,000)

(12) アーツマネジメント普及のためのコンサルティング事業

[事業名] 「釜ヶ崎芸術大学」事業

[内 容] 釜ヶ崎地域を大学にみたくて、さまざまな講座を開催する。誰もが集い学び合える場と機会を創出する。ヨコハマトリエンナーレ2014に参加する。成果発表会として、大阪市立大学連携し「釜ヶ崎オ！ペラ」を上演する。

[実施場所] 釜ヶ崎地域

[実施日時] 6月～5月

[事業の対象者] 一般市民、企業、NPOなど

[収 入] ¥5,950,000 (助成金¥1,650,000、クラウドファンディング¥3,000,000、事業収入¥1,300,000)

[支 出] ¥5,950,000 (謝金¥1,400,000 人件費¥1,200,000、広報¥300,000、会場費¥150,000、作品制作費¥560,000、報告書¥600,000 炊き出し¥300,000 交通宿泊費¥500,000、クラウドファンディング経費¥600,000、雑費¥340,000)